

奥出雲町福祉事務所の設置について

平成19年4月1日から奥出雲町に福祉事務所を設置し、福祉に関する業務を中心に行います。

また、これまで島根県東部福祉事務所で行っていた生活保護業務についても4月1日から奥出雲町福祉事務所で行うこととなりますのでお知らせします。

所在地 〒699-1592
 仁多郡奥出雲町三成358番地1
 奥出雲町役場仁多庁舎
 連絡先 電話0854-54-2541
 FAX0854-54-2520

福祉事務所で行う業務
 生活保護に関すること
 老人福祉に関すること
 障害者福祉に関すること
 児童福祉（助産施設及び母子生活支援施設）に関すること
 母子・寡婦福祉に関すること
 乳幼児医療・福祉医療に関すること

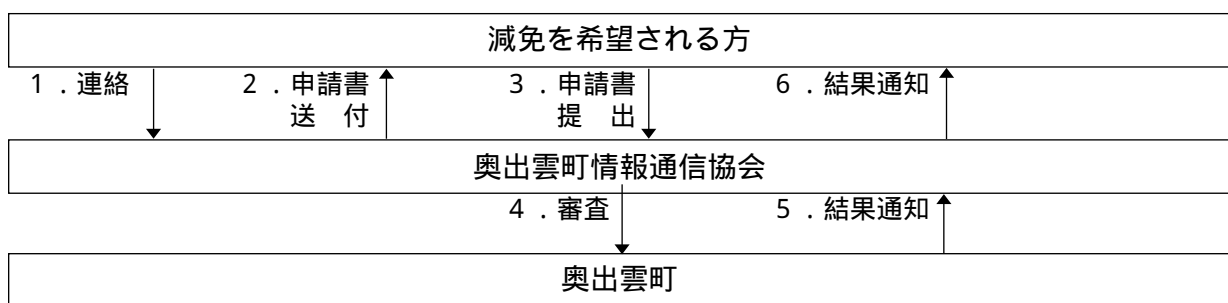
ケーブルテレビの減免措置についてのお知らせ

町にお支払いいただくケーブルテレビの加入負担金及び使用料には、減免措置があります。具体的には

生活保護を受けておられる方
 満65歳以上の独り暮らしの方
 身体障害者（1、2級）、療育手帳（A）、精神障害者（1級）の障害をお持ちの方
 満75歳以上の方だけの世帯

に減免措置があります。（～は所得などの審査があります。）
 減免を受けられるには申請が必要ですので、詳しくは奥出雲町情報通信協会までお問い合わせください。

有線電話 31-5350 NTT電話 54-2525



4月は未成年者飲酒防止強調月間です！

未成年者の飲酒は法律で禁止されています。



成長過程にある未成年者の飲酒は、身体等にさまざまな害をもたらします。家庭や地域で、未成年者の飲酒防止に対する意識を高めましょう。

ありがとうございます 奥出雲病院に町内から寄付

仁多郡医師会ではこの度、雲南市医師会、飯石郡医師会と合併し雲南医師会となることに伴い、これまで仁多郡医師会の基金（会員が会費を積み立てたもの）に積み立てた財源の中から地元の奥出雲病院に400万円の寄付を頂きました。

町、病院では救急医療体制の整備、地域医療の充実のために役立てていく考えです。

また、恩田文具店から町内で行った絵画展の開催を記念し、安来市の画家上代誠さんの作品を寄贈して頂きました。

贈られた絵画は、美しい黄色のスイセンが描かれており、多くの方が行き来する院内のエレベーター前に展示され、病院を訪れる方を和ませています。

恩田社長と上代さんは「この絵を見て、皆さんが少しでも元気になってもらえれば」と話しておられました。

奥出雲町PTA連合会 教育懇話会



開会の挨拶をする荒金会長

奥出雲町PTA連合会による教育懇話会が二月十七日、カルチャープラザ仁多において開催されました。奥出雲町発足と同時に「ふるさとを愛する心豊かな子どもを育てよう」と始められ、今年度は毎月三十日をノ「テレビデー」に指定し家庭での生活習慣の見直し、読書、親子の会話等の充実を図っています。

また町でも横田中学校の大規模改修、人工芝テニスコート、学校の図書や教材の充実など児童・生徒の学習環境の整備を積極的に進めています。会には岩田町長はじめ多くの来賓、各地区のPTA役員、学校関係者など約六十人が出席し、主催者を代表し荒金会長から「PTA、関係者の皆さんと共に、この会が、子ども達を健全に育てるきっかけになるようにしたい」と挨拶がありました。

開会行事に続いて、阿井小学校PTAの「歯と口の健康づくり」に関する実践報告、「奥出雲町の子供達の基本的生活習慣について」をテーマにしたグループ協議などが行われ、子供の実態、学校・PTA・家庭等の連携、大人の関わり方等について熱心に話し合われました。

自分たちが作った古墳時代をモデルとした小さい炉の中に砂鉄と木炭を交互に入れ、鞆で風を送り、古来より伝わる日本独自の製鉄技法を体験しました。



たたら操業に取り組む小学生

町内の小学生が たたら製鉄を体験

町内小学校七校の六年生約百二十人が二月二十二日、二十三日の両日、奥出雲町が全国に誇る伝統技術「たたら製鉄」の体験学習をしました。

今回作られた玉鋼は小さくし、アクリル樹脂の中に入れて卒業記念品にすることになった。